



目黒区 スポーツ推進計画

概要版

平成28年度～平成37年度

スポーツで拓く^{ひら}未来^{あした}

— 豊かな健康ライフで、
活力あるひと・まち“めぐろ” —

平成28年3月

目黒区

◆ 計画の概要

はじめに

～計画策定の目的～

区は、スポーツ基本法（平成 23 年）を踏まえ、スポーツを通じたコミュニケーションやコミュニティづくりを促進し、区民が主体的に豊かなスポーツライフを創造できるよう、また、関係団体と連携・協力し、総合的・計画的にスポーツ環境を整備するため、「目黒区スポーツ推進計画」を策定するものです。

基本理念

スポーツで拓く未来

—豊かな健康ライフで、活力あるひと・まち“めぐろ”—

策定にあたっての方針

目指すべき 将来像

- (1) スポーツを通して豊かな人間性をはぐくむまち
- (2) スポーツを通じたふれあいと活力のあるまち
- (3) とともに支え合い健康に暮らせるまち

基本方針

- (1) 連携・協力を基本としたスポーツ環境の創造
- (2) スポーツを通じた地域課題の解決とコミュニティ形成の促進
- (3) 主体的な住民参加の充実と行財政運営の推進

計画の期間

平成 28 年 4 月から平成 38 年 3 月までの 10 年間

計画の推進体制

- (1) スポーツ、健康づくりの推進体制
- (2) 区民の主体的なスポーツとの関わりを促す環境の整備
- (3) 区内高校・大学等、民間スポーツクラブ、実業団チームとの連携

〈本計画におけるスポーツとは〉

競技としてのスポーツとともに、健康づくりのためのウォーキングや体操、自然に親しむハイキング、介護予防やリハビリテーションを意図した運動など、目的を持った身体活動全てをスポーツとして捉えています。

◆ 基本目標

基本理念を着実に実現するために、区民一人ひとりがスポーツを「行う」「みる」「支える」という、人とスポーツの関わり方を柱として、それぞれに目標を設定して推進します。

行う

- ◆ 成人の週一回以上のスポーツ実施率を
44.6% ⇒ **65%**
- ◆ 週2~3回以上のスポーツ実施率を
28.4% ⇒ **40%**
- ◆ 1年に1度もスポーツを行わなかった人
を減らす 29.9% ⇒ **15%**

基本目標の3つの柱

みる

- ◆ 区内外でスポーツを直接観戦する
人を増やす

支える

- ◆ スポーツ指導者、スポーツボラン
ティア、スポーツ関連団体の運営
スタッフの発掘・養成
- ◆ 総合型地域スポーツクラブの育成
を区内全5地区において展開

基本施策

- 1 子どもがスポーツに親しむ機会の充実
- 2 区民のライフステージに応じたスポーツ活動の推進
- 3 障害者がスポーツに親しむ機会の充実
- 4 区民が主体的に参画し、コミュニティ形成につながる地域スポーツ環境の整備
- 5 「みる」「支える」スポーツの推進
- 6 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への支援と地域活性化
- 7 区民が気軽にスポーツができる環境の整備

◆ 重点事業

施策

1

子どもがスポーツに親しむ機会の充実

- 子どもがスポーツの楽しさや喜びを体験することで、自ら積極的にスポーツに取り組む姿勢を育み、体力向上を図っていきます。

事業番号 1

子どもを対象としたスポーツ事業の実施



(めぐろスポーツまつり 綱引き大会体験会)



(親子のびのびフィットネス)



施策

2

区民のライフステージに応じたスポーツ活動の推進

- 安全で効果的に運動ができるよう、介護予防事業など関係機関と連携を図り、高齢者や中高年にとって気軽に取り組むことができる軽度のスポーツ活動の定着化を図っていきます。

事業番号 14

高齢者を対象としたスポーツ事業の実施



(老人クラブ運動会)



(敬老の日イベント)

施策
3

障害者がスポーツに親しむ機会の充実

- 障害者の社会参加や健康づくり等の視点で、障害担当所管やボランティアセンター等の関係機関との連携を図り、障害者スポーツの活動や利用促進を図っていきます。

事業番号 22

障害者を対象としたスポーツ事業の実施



(障がいをもつかたのスポーツ広場)



(車椅子バスケットボール)

施策
4

区民が主体的に参画し、 コミュニティ形成につながる地域スポーツ環境の整備



(総合型地域スポーツクラブ スポルテ目黒の活動)

- 誰もが参加できるスポーツクラブを区民の自主的・自発的な取り組みによって、日常的かつ継続的な地域スポーツ活動の定着を図っていきます。

事業番号 25

総合型地域スポーツクラブの設立

- 区内の関係機関や団体等との連携により、マラソン大会に対する区民の理解と参加促進を図るとともに、区内の観光及び産業の活性化など地域活力の向上につなげていきます。

事業番号 29

めぐろ 10 km マラソン (仮称) 大会の実施



(桜健康マラソン)

「みる」「支える」スポーツの推進

- 区立スポーツ施設等において、トップアスリートを招へいしたスポーツイベント等を通じてスポーツに対する関心や動機付けを促します。

事業番号 36

トップアスリートを招へいしたスポーツイベントやスポーツ教室の開催



(卓球バレー)



(めぐろスポーツまつり 東京ヤクルトスワローズOBの少年野球教室)

- 障害者が気軽に施設を利用したり、障害のない人とともにスポーツ活動を気軽に楽しむことができる環境を整備していきます。

事業番号 39

障害のある人とない人がともに行うスポーツ事業の実施

東京2020 オリンピック・パラリンピック競技大会への支援と地域活性化

- ①区内の関係機関や団体等との連携により、マラソン大会に対する区民の理解と参加促進を図るとともに、区内の観光及び産業の活性化など地域活力の向上につなげていきます。

〈再掲 事業番号 29〉

- ②競技レベルの高いスポーツイベントを観戦することで、スポーツに対する関心や動機付けを促します。

事業番号 45

気運醸成事業の実施

(1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業 ロンドンオリンピック男子フルーレ団体銀メダリストの千田健太選手(左側))



区民が気軽にスポーツができる環境の整備

- ユニバーサルデザインの考えを取り入れたバリアフリー化を進めることで、利用者の利便性を向上し、利用促進を図っていきます。

事業番号 49

区立スポーツ施設の環境整備



中央地区プール（五本木小学校内入水口）



（区民センター内のスロープ）





目黒区

目黒区スポーツ推進計画【概要版】

発行年月 平成 28 年 3 月
発 行 目黒区文化・スポーツ部スポーツ振興課
〒153 - 8573 目黒区上目黒2 - 19 - 15
電 話 03 - 5722 - 9317